

1 活動のねらい

植物が自分の子孫を残すための仕組みや、動物との関係などを学ぶことで自然の不思議に気付く。

2 活動の概要

国立科学博物館で販売している種の模型キットを使用して、様々な種の仕組みについて学びます。

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 200名程度まで
- (2) 対象 小学生以上
- (3) 期間 通年
- (4) 時間 1時間程度
- (5) 場所 研修室

4 料金

1セット 200円



5 指導について

活動は、団体の自主活動になります。

6 活動の流れ

- ① 事務室にて模型キットを受け取ります。
- ② キットの中に説明書が入っているので、それを見て組み立てます。
- ③ 実際に飛ばしてみても遊べます。
- ④ なぜ、種子が翼を持つようになったのか、翼を持つ以外に他の土地に運ぶにはどのような方法があるかなど話し合います。

時間がある場合は、実際に外に出てカエデ類や松ぼっくり、ドイツトウヒなどの種を観察してみることもできます。
- ⑤ 片付けをして、研修室を清掃し、貸出物品を返却します。